株式会社アサヒテクノリサーチ

業種　環境調査

隠岐 嘉将

大学名　広島大学
学部学科　理学部 化学科
学年　3 回生

インターンシップ時の業務内容

ゴムの定性分析(4種類のフッ素ゴムのIRスペクトルの測定、スペクトルの帰属・解析、4種類のゴムが特定可能かどうかを調べる)、SEM(走査電子顕微鏡)の体験、ゴミ質分析、ステンレス鋼の密度測定の前処理

1日のスケジュール

09:10	出勤
09:30	分析業務
12:00	昼休憩
13:00	分析業務
17:30	退勤

インターンシップ前の期待や不安

社会人として礼儀正しくできるか、自分の失敗で社員の方々に迷惑がかからないか不安でした。分析業務はすごく楽しみにしていましたが、分析を正確に行えるか、分析機器をきちんと扱えるかどうかが不安でした。

努力したことや成長できたことは?

努力したことは、始業時間の前に前日に行った業務内容をノートにまとめて振り返りをしたり、その日に行う業務を確認してある程度イメージをつかんでから業務に取り組んだりしたことです。そうすることで、前日との繋がりを感じながら業務に取り組め、つまずいたところや上手くできなかったことができるようになると成長を感じ、より分析業務を楽しく行うことができました。成長できたことは、主体性を持って行動できたことです。日毎に、手が空いた時は自分から次の業務内容を聞きに行くようになりました。また、ゴムの定性分析で疑問に思ったことはすぐに質問し、別の分析方法で疑問を解決することができました。

苦労したことや悩んだことは?

正確な分析を行うためには前処理を丁寧にすることが非常に重要なのですが、中には前処理が緻密で体力が必要なものもあり、こなすのがとても大変な作業がありました。反省点は、報連相、特に相談が十分にできていない時があったことです。相談をせずに自分の判断で間違って未測定の試料を廃液に捨ててしまったり、ゴムを加熱し、発生したガスが凝縮して液体になったものを鏡面処理金属板に塗布する作業で、灰まで金属板に塗ってしまったのにどうすればいいのか、測定に影響が出ないかを聞いたりすることができませんでした。

前述の困難をどの様に乗り越えましたか?

その作業を効率良くするにはどうすればよいか、疲れないように工夫できないかを常に考えながら業務を行うようにしていました。また、前日の振り返りで苦労した部分をまとめて当日の業務に活かせるようにしました。ミスをしてから些細な疑問でも自分の判断で進めていかず、必ず質問するようにしました。その結果、ミスをすることなく業務を行うことができました。インターンシップで、自分の考えを相手に共有することや報連相の重要性を改めて感じることができました。

インターンシップを終えて率直な感想を教えてください。

やり切ったという大きな達成感、満足感を感じています。高精度の分析を行うことで、分析業務の楽しさを感じることができました。社員の皆さんは思いやりのある素敵な方ばかりでとても働きやすく、とても充実した期間を過ごすことができました。社員の方々は何もわからない私に親切に接してくださり、楽しく会話をして頂けたり、分からないことがあった時は何度もアドバイスを頂きました。本当にたくさんの方に助けて頂けて感謝の気持ちでいっぱいです。

長期だからこそ学べたことは?

短期では企業の紹介がメインで職場の雰囲気を知るだけで終わってしまいますが、長期では企業の様々な業務を体験することで、より明確に分析業界で働くイメージを抱くことができました。企業の深いところまで知ることができるので、分析業界に対する新しい発見や参加前の自分のイメージとのギャップを感じることができました。また、興味があった分析業界で実際に働くことにより、仕事のやりがいや魅力を感じ、業務で求められる能力を実感することができました。

どの様な経験を今後に活かしたいと思いますか?

インターンシップで自分に足りないものを発見できたと同時に自分の適性や強みも知ることができました。また、与えられた課題に対して、社員の方々に助けて頂きながらも乗り越えることができました。この貴重な体験を今後の学生生活や就職活動に活かしていきたいです。

これからインターンシップを考えている方へ

企業について深く学んだり、自分の将来について考えたりできます。また、社員の方々と交流することで、実際に参加しなければ分からないリアルな業界の知識を身につけることができます。皆さんもぜひ参加してみてください。

〈Message〉
受入企業から学生へ

最終日に社内でテーマ(IRでのゴムの同定)の発表を行いましたが、資料は良くまとめられており、落ち着いて発表もできていました。質問にも問題無く回答できていましたので、化学が好きなことが伝わってきました。今回の経験が今後、隠岐君の職業選択の材料の一部になればと思います。1ヵ月間、お疲れ様でした。

第1分析技術部 分析1課　藤田 慎司